

❶お風呂掃除を飛躍的にラクにしたい！

ものづくり総合技術センター 増川 / バスFRP製造部 大津

開発＆製造のチームワークで、床パンとエプロンに新しい工法を採用しました。フッ素と有機ガラス系の素材を混ぜ合わせた特殊なフィルムを、排水口の部分から床の端まで隙間なく貼り付けて清掃性を高めるというところが大きな特徴です。

製品とフィルムとの間にゴミが入るとそのまま成形され製品に出てしまいますので、人の手で1つ1つエアブローをし、目視で一生懸命点検しています。



❷収納を一体化させた水栓をつくりたい！

バスサニタリー企画部 佐藤 / バス開発部 森永

企画＆開発のチームワークで、新しい収納はお掃除のしやすさにこだわりました。扱いにくい素材とわかっていたのですが、スゴピカ素材（有機ガラス系素

材）を使った水栓と収納が一体のものを作りたいと開発に依頼しました。

コストを抑えながら強度と形状を保つのがとても困難でしたが、結果的には清掃性もあり、スタイリッシュさも兼ね備えた空間を実現することができました。



❸ブラシなしで汚れを流す！ 技術開発部 吉田

今回の新商品はビームシャワーというモードに切り替えると、カウンターと壁の隙間などもシャワーっとかけていただければ簡単に汚れをそぎ落とすことができます！

開発段階で汚れ落ちを実験するため、会社内のスタッフに2〜3週間も排水口の掃除をやめてもらい、わざと汚い状態にしてもらい実験しました。ビームシャワーで「家事がラクだ！」という体験をしていただきたいです。



パナソニックの技術力とチームワークが結集した最新のユニットバス「ビバス」を、ぜひお近くのショールームでご体感ください！



パナソニックハウジングソリューションズ株式会社
九州支社 営業企画部 営業企画課 高鳥 つばさ

NEWS!

九州沖縄事務局からのお知らせ

協議会でよく使う「略語」について、代表的なワードをご紹介します！

【ワーキング (WG) 】毎月第1火曜日の17:30から、リノベエステイトにて6役を中心とした会議を行なっています。6役以外の方でも会員であれば参加可能ですので、お気軽にご参加ください！ちなみに6役とは部長以下、九州沖縄エリアの協議会活動をリードするメンバーです。

【RBS】Renovation Business Seminarの略。協議会メンバーの講演などを通じて、主に「新規会員獲得を目指すセミナー（イベント）」のことです。

【ROY】Renovation of The Yearの略。全国の協議会会員がエントリーして「その

年の代表となるリノベ事例」を選定するアワードです。毎年12月に、東京で開催されます。

【EXPO】Renovation EXPOの略。エンドユーザーに向けて、リノベーションの魅力を啓蒙するイベントです。支部があるエリアで毎年開催していましたが、コロナ禍以降は、北九州支部が継続して開催しています。

【合同例会】福岡と九州沖縄の全支部をzoomで結んで、3ヶ月に一度開催している会議。2023年度からの取り組みとして、前半はエリア内の会員に役立つ情報などを全支部共有でズームで紹介し、後半は各支部ごとに会合を実施しています。

九州沖縄部会 事務局 原文美

「新しいリノベのリーダーズ」からのお知らせ

2024年春から、九州沖縄の協議会活動がますますパワーアップします。全国的に見ても、リノベ会社を中心に活発な活動が特徴のエリアでしたが、新年度は不動産会社やメーカーさんとの一体感をより高めたイベントを企画していきますので、どうぞご期待ください！

春からのイベント予定(講演は16時〜17時30分/その後、各支部で30分程度の会議を開催)

4月9日(火)	担当：福岡支部	第1部：リノベ会社が実際に使っているキッチンとは!? 第2部：リノリビングで大人気の「空室対策ビジネス」
5月21日(火)	担当：鹿児島支部	地方ならではの「空き家」をビジネスに活かす！ 相続登記の現場から見た相続不動産の活用術
6月18日(火)	担当：熊本支部	小規模事業者がリノベビジネスで成長するノウハウ 創業9年で売上7億を実現したリノベ会社を徹底分析
7月16日(火)	担当：沖縄支部	地域の歴史と特性をしっかりと学ぼう 「沖縄」での住宅リノベの特徴と高騰する不動産価格

メイン会場での講演を、各支部の会場へとzoomで配信します。その後の支部会は、各地の支部長が主催します。上記の日程、内容などは一部予定を含みます。

4月からのイベントは、RBSと各支部の部会を一体化した内容です。協議会メンバーにとって有益な情報を交換しつつ、その場に「加盟を検討している方々」をお呼びすることで、新規参加を増やすという「一石二鳥」のイベントを目指しています。

EXPOについても、来年度から再ブランディングします。全国の仲間が羨むような仕掛けを考えていくので、皆さんからもぜひ熱いご意見を寄せてください。

新しいリノベのリーダーズ
徳永 祐史

2月から5月のスケジュール

2月 6日(火) 九州沖縄エリア支部長会(熊本/RESTERS BED &co.)

3月 5日(火) 九州沖縄WG(福岡/リノベエステイト)

4月 2日(火) 九州沖縄WG(福岡/リノベエステイト)

5月 7日(火) 九州沖縄WG(福岡/リノベエステイト)

※3月19日(火)に予定していた合同例会については、新体制への移行準備もあるため中止となりました。
※4月以降のイベントの一部は、新しいリノベのリーダーズが主催します。左記のスケジュールをご確認ください。
※4月以降のWGの予定については、上記との兼ね合いで変更となる場合があります。

九州沖縄のお知らせがLINEで届く

昨年からの運用をスタートした、九州沖縄の協議会メンバー向けのLINEです。ぜひみなさんの登録をお願いします！



九州沖縄部会WGは、毎月アポロ計画で開催しています。6役を中心に開催していますが、どなたでも参加可能です。加盟社に共有したいことや相談したいことなどがあれば、お気軽に事務局の原までご連絡ください。



Renovation Times 一まるごと九州・沖縄ー Vol. 04 2024年2月号

発行 一般社団法人リノベーション協議会 九州沖縄エリア部会
(エリア内正会員69社/賛助会員23社/2024.1.16現在)発行人 馬越重治(エス・コンセプト) 編集人 山崎大亮(はびりの、原文美(ハラブロ)
制作 吉田千裕(はびりの) メール info@hara23.jp

発行日 2024年2月10日

Renovation Timesでは、リノベーション協議会に参加されている各社の取り組みを積極的にご紹介しています。掲載をご希望の方は、お気軽に上記編集人までご連絡ください。【次回の発行は2024年5月です】

かえる。くらし。すまい。
リノベーション協議会

住み手主導の
空間作りで、
日本の住空間に
楽しさと豊かさを



エンドユーザーから、
圧倒的の支持を得ているツールボックス。
家づくりの世界で、
プロとエンドユーザーの間に存在する
「ブラックボックス」の融解を目指し、
世界観を共有するファンを増やしている。
荒川社長が考える、成長への布石とは――

ユーザーを味方につけて、
マーケットを作る

toolboxは「自分の空間を編集するための道具箱」というコンセプトを掲げています。もっと住み手主導で家作りができれば、自分らしい空間が実現できているんです。

そもそも家作りって、一般の人からすると分からないことだらけなんですよ。新築にしてみてもリノベーションにしても、そもそも完成後のイメージが分からない。だからこそ、自分の家なのにユーザーに主導権のない状態になっているんじゃないかと思っています。

僕たちは「編集権の移動」と呼んでいるんですが、実はユーザー自身が「空間を編集したい」と考えているんです。お客さん自身の意識も、最近では

僕たちプロユーザーから与えられた情報や提案で満足するのではなく、自分で考えて、自分で探す方へと変化しています。

だからこそ、さまざまなメディアを通じて、商品とかアイディアとか、空間編集の方法をどんどん発信すると、その情報を受け取ったお客さんが自分自身で考えてくれる時代なんです。そして、その結果をまた僕らが受け取ることが重要なんです。僕たちが供給サイドに立つんじゃないくて、ユーザーを味方につけて「マーケットを作っていくこと」で支持を得ているんだと思います。

伝えるのは機能ではなく、世界観

昔は大ヒットとか、ミリオンセラー的なモノが価値を持つ世界でしたよね。そうすると、やっぱりマ

データで見る toolbox

圧倒的に支持されるWeb サイト
(2023年3月実績値)ユニーク
ユーザー
21万
セッション
35万

ページビュー 115万 ログイン会員 8万人

25歳から44歳までの住宅一次取得者層が、
サイト訪問の60%を占めている

住宅一次取得層に対する
高いリーチを裏付けるSNS

フォロワー数

インスタグラム 8.9万人

フェイスブック 3.3万人

Pinterest 5.3万人

毎週金曜の昼12時から
実施しているインスタライブは、
最高で1.7万再生を達成

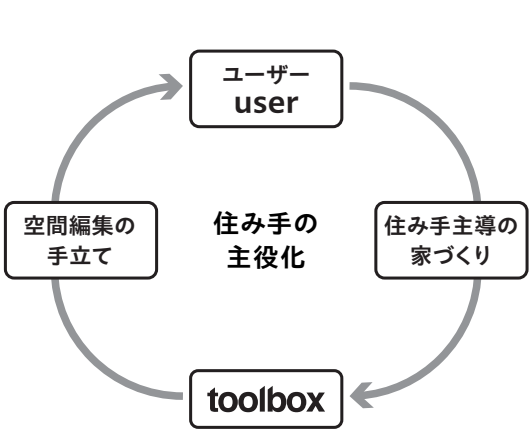
実際の購入は施主ではなく、
プロユーザーが過半数カタログ
請求比率エンドユーザー
57%

売上比率

エンドユーザー
28%

年間売れ筋商品 ベスト3

1位
アイアン
ハンガー2位
フラットレンジフード3位
オーダーキッチン天板



メディアがすごい力を持っていて、だからこそ供給側も画一的な商品やサービスを提供すれば良かったんです。

ところが、いまは多様化の時代です。家づくりでも、お客さま一人ひとりが自分らしい家作りを考えていて、僕たちでもすべての要望に答えるのは無理だな…って、思うくらいです。だからこそ、自分たちの得意な領域に集中して「局所戦だったら絶対負けない」という戦略で挑んでいます。

そこに共感するお客さんがtoolboxを見つけてくれて、その人が周りのお客さんをさらに連れてきてくれるっていうのが、僕たちの成長戦略なんです。だからこそ、いまは機能やデザインを売るのではなく、同じライフスタイルの人に共感してもらえる「世界観を伝えること」を優先しています。

プロユーザーと一緒に、住み手主導の家を作る

そもそも、僕らのビジネスモデルはBtoCだったんですが、当社サイトで製品を購入される方のシェアを見ると7割ぐらいがプロユーザーなんです。僕たちとエンドユーザーが共感できるコミュニティを作り出すことで、結果としてプロユーザーにも「意外と使えるじゃないか、ツールボックス」と思ってもらえたらうれしいんですよ。

この業界の課題って、やっぱり現場で起きていると思います。だからこそ、エンドユーザーとプロの



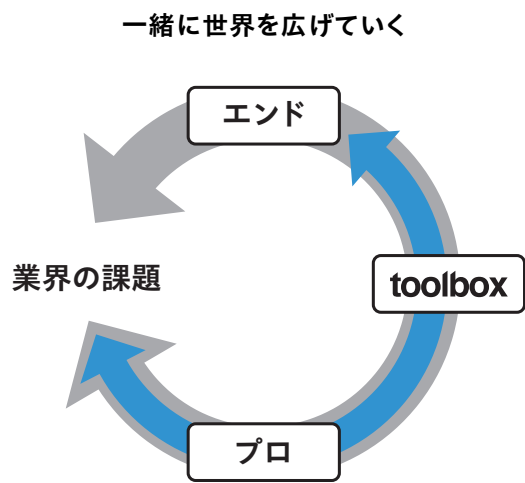
2023年12月19日に開催した例会には、50名以上が参加。リノベ事業者だけでなく、メーカーや不動産会社の来場も多く、懇親会も含めて活発な情報交換が行われていた。



皆さんが、一緒に世界を広げていくことが大事なんです。だけど、ここにいっぱい課題があります。コミュニケーションにすごいコストがかかっているし、クレーム産業とも言われる状況が続いている。だからこそ、僕たちが一緒にエンドユーザーのリテラシーを上げて、そういった課題の解決を目指すべきだと考えています。

最近も「施主支給ガイド」というタイトルの記事を掲載したんですが、これは「簡単に施主支給せず、購入はプロにお願いします」という内容だったりします。

エンドユーザーさんは家作りに不安がいっぱいで、本心では皆さんと一緒にそれをなんとかしたいと思っています。そして、不安から解放されたユーザーは、自分主導で空間作りを始めていくんです。人口が減少していく日本だからこそ、住み手主導の空間作りが広がっていけば「住空間に楽しさと豊かさ」が増すし、結果としてビジネス市場も広がるんじゃないでしょうか。ぜひ、皆さんと一緒にこの業界を変えていきたいと思っています。



先達に学ぶ

〈インタビュー〉

九州沖縄部会 広報

山崎大亮(株式会社はびりの)

荒川社長から聞いた話の中で、心に残っている2つの考え方があります。

1点目は「東京でリノベ工事を請け負うだけでは、社会は変えられないと思った」ということです。お客さま一人ひとりと向き合い、オンリーワンのマイホームを提供することも価値ある取り組みですが、そのスピードでは「住宅産業の中でリノベーションがトップシェアにはなれない」と言われていました。もう1点は、会社が成長していくために「とんがった人材の確保と、仕組みに基づいた組織運営のどちらも必要だ」という意見です。

九州沖縄の協議会メンバーは請負業者が多いので、オンリーワンのマイホームを作ることに限っては経験豊富です。しかし、これからの社会においては、継続的にスタッフの賃金や労働環境を改善させていくことと、お客さま満足度を上げていくことの両立が安定した経営の必須条件となります。どちらが起点であっても構いませんが、これからの時代には「デザインと経営」の両立が経営層に求められるスキルであることを、強く再認識した講演会でした。

Column

変化を続けること

先日の合同例会&忘年会には、多くのご参加をいただき、ありがとうございました。今後も多くのご参加をいただくために、また会員を継続していただくために、さらには新しい会員を増やしていくために、今回のように「参加する意義があるイベント」であることが大事です。

前回のRenovation Timesでもご紹介した「新しいリノベのリーダーズ」か

らのさまざまな提案もあり、来年度は例会やRBSを色々に変えていきます。世の中もリノベーション業界も、どんどん変化し続けています。当然、会員のみなさんも変化し続けていることと思います。であれば、協議会自身が提供するモノも変化し続ける必要があります。変化を続けるリノベーション協議会に、どうぞご期待ください。



リノベーション協議会理事 馬越重治

TOPIC! 各エリアの取り組みとお知らせ

鹿児島支部

コーヒーで会社をひらいていく

繁華街にほど近く、天璋院篤姫の生家や西郷隆盛の眠る南洲神社など、歴史の香りが色濃く残る“上町”に根差して70年。鹿児島県を中心に、総合建設業を営んできました。

そんな私たちですが、今後の建設業のあり方やまちづくりへ向けたビジョンの第一歩として、社屋1Fにカフェをオープンしました。

モルタルと漆喰、エスプレッソマシンが中央に構えるオーク色のカウンターや、ALTECのスピーカーが目を引く入口付近は、インダストリアルなテイストも感じさせるアーバンな印象。一方、カウンターを抜けて奥へと進むと、ウッドと絨毯という落ち着きを感じる空間となり、喧騒を忘れて過ごすことができるイートインスペースがあります。カフェの中心部には左官仕上げの巻き貝のようなR壁を配置し、その周りをひとりで過ごせる座席が取り巻いています。

巻き貝状の壁が視線を切りながらも空間を緩やかに繋ぐことで、中心には人が集うことのできる場を配置しながらも、周りは静かに読書や仕事ができる空間となっています。



内村明高
(内村建設)

三好不動産(福岡)

ねこ人も快適にオシャレに暮らせる部屋

当社は福岡都市圏を中心に、様々な不動産関連の事業を展開しています。今回は中でも特にユニークな賃貸物件をご紹介します。

2023年10月、ねこ共生型賃貸アパート「ifCAT (イフキャット) 吉塚」をリリースしました。一棟まるごと「ねこ仕様」で「もし、ねこと一緒に暮せたら～」をコンセプトに、さまざまな特徴ある設備を設置した物件です。

今回の物件をプロデュースしたのは、歌手でありクリエイティブディレクターの依布サラサさんです。ご自身も愛猫との暮らしを楽しまれている依布さんですが、福岡は犬猫の殺処分に全国的にも多い地域であることを知り、そういった社会問題を改善する一環になれば…との思いも込めてプロデュースを引き受けて下さいました。

今回の物件ではねこにも飼い主にも喜んでもらえるよう、高さやレイアウトが自由に組み替えられる可動式のキャットウォークを設置。さらに、ねこの肉球を跳める事ができる透明アクリル「肉球ビュー」も新設し、ねこがそこにいるだけで絵になるアート感のある暮らしを演出しています。



香月稔和
(住宅流通事業部)

熊本支部

「ゾーン断熱」という考え方

当社では「資金計画+不動産+設計+リノベーション+アフターサービス」を、一社完結型のワンストップで担い、住む人が本当に叶えたかった本質的な暮らしをカタチにしています。

人それぞれ、価値観や住まいに対する想いは十人十色。しかし、地方都市では都心部に比べると平均年収からみても、かけられる費用がタイトになりやすく、性能とデザインのバランスが重要となります。そこで昨年はYKK AP (株) と共同のプロジェクトを立ち上げ、日常的に長い時間を過ごす場所や身体への健康リスクの高い水回りや廊下など生活に密着した空間の快適性を高める「ゾーン断熱」を取り入れたモデルハウスを完成させました。

FIX窓・ツーアクション窓・引違いテラス戸などの窓を組み合わせることで、採光の確保や断熱性向上はもちろん、エリアや向きを踏まえて風の通りも計算。限られた予算の中で性能とデザインをバランスよく両立させることで、地方でも「中古住宅購入+リノベーション」という選択肢をより当たり前のものにするための取り組みに注力しています。



大田黒歩
(銀杏開発)

西部ガス株式会社(福岡)

ガスのパワーで洗濯のストレスを解消!

いま、各方面から大注目を浴びている衣類乾燥機「乾太くん」をご存知でしょうか？ SNSでは「乾太さま」と呼ばれるほど、大ブレイク中なんです！

毎日の洗濯物を干すのが面倒な方、お子さまの部活着や作業着の洗濯が大変な方、共働きで家事をする時間がない方、外干しの花粉や黄砂、PM2.5などが気になる方、部屋干しの生乾きが気になる方はいませんか？ 乾太くんなら、これらの悩みをすべて解決してくれます！

しかも、1回の使用料はたったの68円と経済的で、コインランドリーに行くよりもお得なんです。ガスのパワフルな温風を利用することで、電気式のおよそ1/3の時間で乾燥が完了します。コストだけでなく、家事時間を大幅に短縮できるのもうれしいポイントですよ。

工事関係者の間でも意外と知られていないのですが、マンションや団地でも排熱をクリアすれば宅内に設置できるんです！リノベーション会社さんの営業

フックとしても、ぜひご利用ください。

「乾太くん」は日々のQOL (クオリティ・オブ・ライフ) が向上する、西部ガス社員イチオシの商品です！



小林夕輝
(営業本部 法人リビング開発部)